

SDGs出前授業

生麦小学校放課後キッズクラブ

SDGs活動の一環として、ワックス清掃で発生する廃液のリサイクルをテーマに出前授業を実施しました。清掃作業で発生した廃液からワックス成分を取り出して、非常用トイレへリサイクルする取り組みを紹介しました。

実施概要



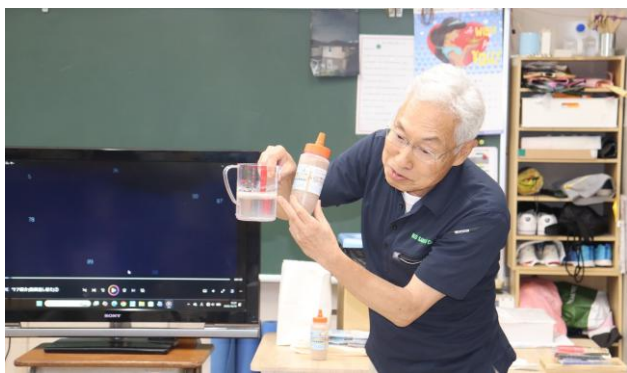
●活動概要

- ・実施日：2026年5月19日（火）
- ・実施場所：横浜市立生麦小学校
- ・対象：放課後キッズクラブ
- ・参加人数：21名（低学年）

●授業の流れ

- ①SDGs およびリサイクル説明
- ②JR南武線 清掃動画視聴
- ③凝集実験
- ④非常用トイレ制作体験

廃液凝集実験



児童を4グループに分け、凝集実験を実施。水と汚れが凝集する様子を観察し、廃液処理の仕組みを学習。児童も攪拌作業を体験し、水の変化に「きれいになった!」と歓声上がるなど、楽しみながら参加する様子が見られました。

非常用トイレ制作体験



凝固剤および消臭用活性炭のシール貼りをして、完成した非常用トイレについては持ち帰りとなりました。楽しみながら取り組む中、「おうちの人に見せる!」と笑顔が多く見受けられ、防災とリサイクルを身近に感じてもらう機会となりました。

📝 今後に向けて

今回の出前授業で、体験学習を通じて環境保全や資源循環についての理解を子供たちに深めてもらうことができました。今後も学校や地域と連携しながら、環境保全活動やSDGs推進を通じた地域貢献活動へ継続して取り組んでいきます。